

## 平成29年度 独創的研究助成費 実績報告書

平成30年3月30日

報告者	学科名	看護学科	職名	准教授	氏名	實金栄
研究課題	高齢者看護における看護師の倫理的悩みに関するプロセスモデルの検討					
研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	實金栄	看護学科・准教授	老年看護学	総括、調査実施、分析、考察、成果発表	
	分担者	萬木早苗	保健福祉学研究科	看護学専攻	調査実施、分析、考察、成果発表	
		井上かおり	看護学科・助教	老年看護学	調査実施、考察、成果発表	
		山口三重子	看護学科・教授	基礎看護学	考察、成果発表	
研究実績の概要	<p><b>【研究1】</b>  研究1として、岡山県において11施設618人の看護師を対象に平成29年6月～7月の2か月間に調査を実施。この結果、12項目からなる倫理的悩み測定尺度を開発できた。成果は  ① Manki Sanae, Mikane Sakae, Inoue Kaori, etal(2018). Development of a scale measuring Japanese nurses' moral distress. 21th East Asian Forum of Nursing Scholars, VolumLotte Hotel World, Soul, Korea.  ② 實金栄、萬木早苗、井上かおり他（2018）、医療施設における看護師の倫理的悩みへの倫理環境の関連、日本臨床倫理学会第6回年次大会、p76、東京都医師会館で行った。今後、研究1について日本看護学会（ヘルスプロモーション）において学会発表および、論文を作成し社会医療学会または日本倫理学会に投稿予定である。</p> <p><b>【研究2】</b>  研究2として、全国52施設1823人の看護師を対象に平成29年12月～平成30年1月の間に調査を行った。現在分析中である。結果は、22th East Asian Forum of Nursing Scholars（シンガポール）等で学会発表後、論文を作成し日本臨床倫理学会等に投稿予定である。</p>					
成果資料目録	1) Manki Sanae, Mikane Sakae, Inoue Kaori, etal(2018). Development of a scale measuring Japanese nurses' moral distress. 21th East Asian Forum of Nursing Scholars, VolumLotte Hotel World, Soul, Korea. 2) 實金栄、萬木早苗、井上かおり他（2018）、医療施設における看護師の倫理的悩みへの倫理環境の関連、日本臨床倫理学会第6回年次大会、p76、東京都医師会館					